

## 平成27年度事業報告書

公益財団法人栃木県ひとり親家庭福祉連合会

### 事業概要

近年、離婚等により母子家庭等が増加する傾向の中、また、社会情勢もめまぐるしく変化する状況の中で、母子家庭の母、寡婦及び父子家庭の父（以下「ひとり親家庭」という。）の自立促進を図りながら、その児童の健全な成長を確保することが重要な課題となっている。

このような中、国及び県においては「自立支援」に主眼を置いた総合的な支援施策を実施しているところであるが、当連合会では、自立・就業支援の中心施策である「母子家庭等就業・自立支援センター（以下「センター」という。）」事業を栃木県及び宇都宮市から受託し、ひとり親家庭への自立支援事業として、就業相談、就業等支援講習会の開催、就業情報の提供等々安定的な就業と自立を目指す就業支援サービス事業を推進するとともに、ひとり親家庭が抱える様々な課題等に対応するため、関係機関等との連携・協力を図りながら、ひとり親家庭の自立支援となる自主事業を実施し、ひとり親家庭の福祉の向上を目指す公益財団法人としての責務の遂行に努めた。

また、法人事業として、市や町の母子寡婦福祉団体（以下「市町団体」という。）の活動支援事業を行うなど組織の育成・充実強化に取り組むとともに、自主財源の確保事業や広報活動の充実に努め、計画した事業を積極的に遂行した。

### I 事業推進に当たっての基本的事項

#### 1 管理運営の適正化

防災・防犯等施設の安全管理と環境への配慮に努めるとともに、経費の節減に努めるなど効率的な予算執行を図った。

#### 2 利用者サービス向上

利用者からのモニタリング調査を随時行い、その結果を基に自己評価をする等利用者へのサービス向上に努めた。

#### 3 文書の管理及び個人情報等の適正化

受託業務等の遂行に当たり、作成し、又は取得した文書・情報等の管理・保存及び個人情報の保護並びに情報公開の取扱いについては、法令等の定めるところによりこれを遵守し適正に行った。

### II ひとり親家庭の自立支援のための事業

#### 1 母子家庭等就業・自立支援センター事業（栃木県・宇都宮市受託事業）

##### (1) 就業支援事業

##### ア 就業及び生活相談

就業や子育てをはじめとする日常生活における様々な不安・悩みについて、就業から生活まで一貫した相談を実施した。

【就業相談実績】

区 分	相談者数 A	延相談 件数B	紹介状発 行件数	採用者 数 C	就職率 C/A %	求人開拓事 業所
栃 木 県	89	105	5	16	18.0	131 求人数 243人
宇都宮市	49	54	7	4	8.2	
計	138	159	12	20	14.5	

【養育費専門相談実績】

区 分	相談者数	相 談 内 容 別 延 べ 件 数				合 計
		離婚・親権	養育費の 取り決め 方法	面接交渉	支払いの 履行 強制執行	
栃 木 県	14	9	10	0	0	19
宇都宮市	13	7	8	2	1	18
計	27	16	18	2	1	37

【生活相談実績】

区 分	相談者数	相 談 内 容 別 延 べ 件 数					合 計
		前夫関係	経済問題	仕事上の トラブル	子どもの問題	その他	
栃 木 県	59	1	6	2	2	48	59
宇都宮市	43	2	3	1	6	31	43
計	102	3	9	3	8	79	102

イ 巡回相談の実施

① 巡回相談の実施

県内全域の就業ニーズに対応するため、県健康福祉センター（6地区）及び市福祉事務所（13市）単位に、県健康福祉センター及び市福祉事務所の母子自立支援員と連携を図りながら就業相談・生活相談を行った。

・県健康福祉センター 1地区（県東）

相談者 2名（託児0名）

・市福祉事務所 6市（栃木市、鹿沼市、小山市、真岡市、矢板市、那須烏山市）

相談者数 12名（託児0名）

② 自立支援プログラムの策定（センター扱い）

- ・策定希望者 0名

(2) 就業促進活動

無料職業紹介事業所として、求人票の登録、職業紹介及びあっせんを実施した。

また、母子家庭の母や寡婦の就業に理解のある企業の求人開拓に取り組み、母子家庭の母や寡婦の就業促進を図った。

【無料職業紹介事業】

区分	求人関係				求職関係		就職関係	
	有効求人数	常用求人数	臨時求人延数	日雇求人延数	有効求職者数	新規求職申込件数	常用就職件数	臨時就職件延数
計	86	214	1,714	0	123	78	18	152

(3) 相談関係者の活動支援

ア 就業及び生活相談事例検討会

ひとり親家庭の相談に対応する母子・父子自立支援員等を対象に、相談業務に関する対応力向上のための効果的な研修を行い、地域における相談機能の充実強化を図った。

① 開催日 平成27年5月21日(木)

② 開催場所 とちぎ男女共同参画センター

③ 開催内容

- ・講義 株式会社 打つ手は無限 鈴木 稔 氏

「人生が大きく変わるアドラー心理入門」

- ・事例検討及び意見交換

④ 参加者 県健康福祉センター及び市福祉事務所の母子自立支援員等  
23名

イ 養育費相談支援研修会の実施

養育費や離婚に関する相談業務に携わる者（母子自立支援員等）の育成、養育費制度等の啓発のための研修を実施した。

① 実施時期 平成27年9月10日（木）

② 実施場所 とちぎ男女共同参画センター

③ 開催内容

- ・講義 弁護士 横山 幸子 氏

「養育費と面会交流の現状と問題点について」

- ・ワークショップ

④ 参加者 県健康福祉センター及び市福祉事務所の母子自立支援員等  
32名

(4) 就業支援講習会等事業

ア 介護員養成研修(介護職員初任者課程)の実施

母子家庭の母及び寡婦を対象に、円滑な就業準備や転職を支援するため、就業に結びつく可能性の高い資格取得のための就業支援講習会として実施した。

① 日程及び会場

・県央会場

平成27年5月24日～平成27年12月20日の土・日曜日 (24日間)  
とちぎ男女共同参画センター及びTBC福祉教育センター

・県南会場

平成27年5月17日～平成27年12月13日の土・日曜日 (24日間)  
栃木市保健福祉センター及び佐野短期大学

② 受講状況

会場別		応募者数A	倍率 A/定員	受講者数 B	修了者数C	修了率C/B
県央	栃木県	16	0.80	14	12	85.7
	宇都宮市	10	0.67	6	5	83.3
県南	栃木県	16	0.46	15	12	80.0
計		42	0.60	35	29	82.9

※定員 県央 栃木県：20名 宇都宮市：15名 県南：35名

③ 託児サービス (児童・乳幼児数)

・県央会場 6人

・県南会場 10人

イ 医療事務講習会の実施

母子家庭の母及び寡婦を対象に、円滑な就業準備や転職を支援するため、就業に結びつく可能性の高い資格取得のための就業支援講習会として実施した。

① 日程及び会場

・日程 平成27年8月8日～平成28年1月9日の土曜日 (13日間)

・会場 とちぎ男女共同参画センター

② 受講状況 (合格者は平成28年3月試験時までのもの)

区分	応募者 A	倍率 A/定員(25)	受講者 B	修了者 C	受験者	認定試験合格者	学科又は実技合格者	就職者
人員等	24	0.96	20	19	15	3	4	0

③ 託児サービス (児童・乳幼児数) 8人

#### ウ パソコン技術指導の実施

相談者のニーズに合わせたパソコンの技術指導（センター相談員がマンツーマンで指導、予約制。）を行った。

##### ① 個別方式

###### ・受講者

初級講座：29名（会場：（公財）栃木県ひとり親家庭福祉連合会）

###### ・受講内容：Word, Excelの基礎講座

###### ・講習時間：10日間・15時間

##### ② 集合方式

###### ・受講者

初級講座：26名（栃木会場8名 大田原会場8名 那須塩原会場10名）

中級講座：16名（栃木会場6名 大田原会場5名 那須塩原会場5名）

###### ・受講内容

初級講座：Word, Excelの基礎講座

中級講座：Word, Excelの基礎講座受講者のスキルアップ講座

###### ・講習時間

初級講座：8日間・16時間

中級講座：8日間・16時間

###### ・託児サービス：児童2名

#### エ ひとり親家庭サポーターのつどいの開催

県内の子どもの貧困の状況と上手なコミュニケーションの方法などをテーマとした講演会を開催し、ひとり親家庭の自立支援を広く県民に呼びかけるとともに、母子寡婦福祉団体の将来を担うリーダーの育成を図った。

##### ① 開催日 平成27年11月1日(日)

##### ② 開催場所 とちぎ男女共同参画センター・パルティ

##### ③ 実施内容

・講演 「堂々と間違えろ！胸を張って傷つけ！」  
～二度とない人生を輝いて生き抜け！～

・講師 株式会社 打つ手は無限 代表取締役社長 鈴木 稔 氏

##### ④ 参加者 152名

##### ⑤ 託児サービス（児童・乳幼児数）

15人

#### (5) 就業情報提供事業

公共職業安定所や栃木県社会福祉協議会福祉人材・研修センター等から提供を受けた求人情報や企業訪問等の求人開拓によって得た求人情報などを母子家庭の母等に提供することにより求職活動を支援した。

ア 就業情報の提供

【事業実績】

区 分	登録者数	就業情報 提供件数
栃 木 県	7 4	1 7 2
宇都宮市	3 9	5 5
計	1 1 3	2 2 7

イ インターネットの活用

インターネットによるハローワーク求人情報や求人紙等により求人情報を収集し、情報の提供を行った。

ウ ホームページの充実

ホームページを充実することにより、センター事業情報等を積極的に提供した。

(6) 普及啓発等事業

ア 普及啓発用パンフレット等の発行

センターが実施する様々な事業の情報を提供し、センター事業の利用促進を図るため、センター事業の紹介パンフレットや募集パンフレットを作成した。これらを来場者に配布するとともに関係機関や団体に配布を依頼し、広く県民に広報した。

(7) 地域生活支援事業

ア 専門家による就業等専門相談事業の実施

法律や企業経営等の専門的かつ複雑な問題について、弁護士や経営コンサルタントの適切な指導・助言を得て、ひとり親家庭の自立支援を図った。

【事業実績】

区 分	法 律 相 談 件 数							起業 相談 件数
	相談者数	相 談 内 容 別 延 べ 件 数						
		離婚前 の問題	養育費 関係	経済的 相 談	DV関係	その他	合計	
栃 木 県	2 8	2 2	9	0	6	6	4 3	0
宇都宮市	1 5	6	5	0	3	9	2 3	0
計	4 3	2 8	1 4	0	9	1 5	6 6	0

① 法律相談～弁護士による定期的な相談(毎月2回、原則第2・4水曜日)

② 起業相談～中小企業診断協会栃木県支部会員による経営診断等(随時受付)

2 ひとり親家庭等日常生活支援事業

(1) ひとり親家庭等日常生活支援事業（栃木県受託事業）

ひとり親家庭が一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合又は生活環境の激変等により日常生活への支援が必要な場合に、家庭生活支援員を派遣する事業を次のとおり実施した。

【事業実績】

利用者	対象者数	派遣延べ 日数	サービス区分	
			生活援助	子育て支援
母子家庭	13	43	32	11
寡婦	3	17	17	0
父子家庭	0	0	0	0
合計	16	60	49	11

\*派遣延べ件数は、月ごとの支援員派遣件数の合計である。

(2) 家庭生活支援員養成研修の実施（栃木県・宇都宮市受託事業）

支援事業の円滑な推進に寄与しひとり親家庭の福祉の向上及び自立を支援するため、本事業に携わる家庭生活支援員を養成した。

ア 実施期日

- ・土曜日コース 平成28年1月16日から2月13日（5日間、27時間）
- ・日曜日コース 平成28年1月17日から2月7日（同上）

イ 受講者数 受講者数 46名（うち修了証授与40名）

【市町別修了者数】

市町名	修了者数	市町名	修了者数	市町名	修了者数
宇都宮市	17名	真岡市	1名	壬生町	3名
足利市	2名	矢板市	1名	市貝町	1名
栃木市	2名	那須烏山市	2名		
佐野市	1名	さくら市	5名		
鹿沼市	1名	下野市	4名	計	40名

3 無料職業紹介事業（再掲）

無料職業紹介事業所として、求人票の登録、職業紹介及びあっせんを実施した。また、母子家庭の母や寡婦の就業に理解のある企業の求人開拓に取り組み、母子家庭の母や寡婦の就業促進を図った。

【無料職業紹介事業】

区分	求人関係				求職関係		就職関係	
	有効 求人数	常用 求人数	臨時求 人延数	日雇求 人延数	有効求 職者数	新規求職 申込件数	常用就 職件数	臨時就 職件延数
計	86	214	1,714	0	123	78	18	152

4 貸付事業

(1) 小口資金貸付事業

母子家庭の母及び寡婦を対象に、5万円を貸付限度に緊急を要する資金等の貸付を行った。

① 平成27年度新規貸付 13件 650,000円

② 平成27年度償還 27件 674,000円

(完結件数 13件)

③ 償還指導 12月に償還督促の手紙を発送した。

(2) ひとり家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

国の平成27年度補正予算において、「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業」が創設され、当連合会を貸付事業の実施主体として適当と栃木県が認め、本年度に当該事業に要する経費の補助を受け、平成28年度から実施することになった。

5 ひとり親家庭生活支援事業

親自身が生活の中で直面する諸問題の解決や子どもの生活・学習支援を図り、母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の地域での生活を総合的に支援した。

(1) 生活支援講習会等事業

ア 実施市町団体 3団体

【事業実績】

市町団体名	内容	参加者数
足利市母子寡婦福祉連合会	講演	61名
日光市ひとり親家庭福祉連合会	終活	55名
〃	ネイル	20名
高根沢町母子寡婦福祉会	メイクアップ	7名
合計		143名

(2) 学習支援ボランティア事業

ア 実施市町団体 2団体

【事業実績】

市町団体名	対象児童等数	学習日数	学習延べ人数
日光市ひとり親家庭福祉連合会	4人	3日	6人
那須塩原市母子寡婦福祉連合会	9人	76日	192人
合計	13人	79日	198人

III 市町団体の活動支援等事業

市町団体は、母子家庭の母等の総合的な福祉増進を図ることを目的に設立され、共に助け合い励まし合って自立支援や地域社会での福祉の向上に寄与している。

その責務を遂行するため会組織の一層の充実強化を図るとともに、市町団体がそれぞれの地域で福祉の向上を図る活動を支援した。

1 指導者育成事業

(1) ひとり親家庭福祉研修大会の開催

県内の母子寡婦福祉関係者が一堂に集い、ひとり親家庭の抱える課題や必要な支援策を研修するとともに、幅広い意見交換を行い、ひとり親家庭の福祉の向上の一助と

した。また、市町団体の組織強化と指導者の育成を図った。

- ア 開催日 平成27年7月5日(日)～6日(月)
- イ 開催場所 日光市鬼怒川温泉滝 鬼怒川観光ホテル
- ウ 実施内容

- ① 行政説明
  - 県こども政策課副主幹 松川 麻里子 氏
- ② 基調講演「フードバンク活動から見た女性の貧困」
  - 講師：青木 秀子 氏
- ③ 分科会
  - 第1分科会 「活かそう自立支援策、目指そう正規雇用」
  - 第2分科会 「母子と寡婦 未来につなぐ世代の輪」
- ④ 市町母子寡婦福祉会事例発表
- ⑤ 分科会発表・討議
- ⑥ 参加者 134名

(2) 関東地区母子寡婦福祉研修大会の共催

関東甲信越静の母子寡婦福祉団体と共に、会員や行政職員等を対象としたひとり親家庭福祉の課題や支援策についての研修を行い、これによりひとり親家庭の福祉の向上と会員等の資質の向上を図った。

- ア 開催期日 平成27年9月27日(日)
- イ 開催場所 静岡県静岡市
- ウ 開催内容 厚労省行政説明、シンポジウム、基調講演、大会決議
- エ 参加者 約500人 (本県 会長他30名)

2 団体育成事業

市町団体の活動支援と組織の充実及び活性化を図るため、地域におけるひとり親家庭の福祉の向上を目指した事業への助成を行った。

(1) 研修会事業に対する助成(1地域1万円以内) 5団体

市町等名	開催日	参加数	実施内容
栃木市	27.9.14	20	視察研修(群馬県庁等見学等、群馬県前橋市)
日光市	27.10.30	18	視察研修(富岡製紙見学等、群馬県富岡市)
真岡市	28.3.13	10	視察研修(施設見学、茨城県水戸市)
那須烏山市	27.10.14	27	視察研修(グループホームふげん、那須烏山市)
壬生町	27.10.19~20	19	視察研修(真岡木綿開館見学、真岡市)

## (2) 母と子のつどい事業に対する助成(1 地区 1 万円以内) 6 団体

市町等名	開催日	参加数	実施内容
栃木市	28.3.20	18	ゲーム、食事会
佐野市	27.12.20	17	クリスマス会（ケーキ作り）
日光市	27.12.23	11	ケーキ作り、バルーンアート
真岡市	27.12.23	57	ケーキ作り
那須烏山市	27.12.20	20	ケーキ作り
那須町	27.12.20	24	ケーキ作り

## (3) 加入促進事業に対する助成(1 地域 2 万円以内) 8 団体

市町等名	開催日	参加数	実施内容
栃木市	27.7.26	22	施設見学（真岡井頭温泉・1万人プール）
日光市	27.6.9	21	施設見学（大谷資料館）
真岡市	27.11.8	63	ミニ運動会
那須烏山市	27.11.23～24	21	施設見学等（南ヶ丘牧場）
壬生町	27.5.31	20	いちご狩り
高根沢町	27.12.20	13	ケーキ作り、交流会
那須町	27.7.8	25	施設見学（スパリゾートハワイアンズ）
那珂川町	27.6.13	20	施設見学（足利フラワーパーク）

## (3) 新規加入者助成事業に対する助成 6 団体

市町等名	母子家庭の母	寡婦	会員数の増減と会員数
足利市	16	2	新規18名、退会52名 279名
栃木市	6	0	新規6名、退会5名 86名
佐野市	6	0	新規6名、退会0名 108名
日光市	4	0	新規4名、退会0名 99名
真岡市	1	0	新規1名、退会1名 81名
那珂川町	1	2	新規3名、退会0名 36名

## (4) 地区連合体活性化事業に対する助成(1 地区 5 万円以内) 3 地区

実施地区名	活動内容	
那須塩原市・那須町地区	実施年月日 場 所 内 容 参加人数	平成27年11月13日 ゆめプラザ・那須 健康体操・脳トレ 35名
那須烏山市・那珂川町地区	実施年月日 場 所 内 容 参加人数	平成28年2月28日 那珂川町 小川公民館 ミニレクリエーション 37名
高根沢町・さくら市地区	実施年月日 場 所 内 容 参加人数	平成28年2月21日 さくらスカイボール ボーリング大会 12名

### 3 団体交流等事業

#### (1) 親子ふれあい会の開催

日々、子育てや就労に忙しいひとり親家庭の親と子が楽しい企画で一日を触れ合うことにより心身のリフレッシュを図るとともに、他団体の母子家庭との交流を通して相互理解や労苦を共有し親睦を深めた。

- ア 開催日 平成27年10月3日(土)
- イ 開催場所 横浜赤レンガ倉庫、横浜中華街等
- ウ 実施内容 施設等見学
- エ 参加人員 263名(大人117名・こども146名)

### 4 普及啓発事業

当法人の事業活動や地域における母子寡婦の支援団体である市町団体の事業広く県民に周知するため、下記の媒体を通して広報活動を行うとともに、関係機関及び団体と協力して普及啓発に努めた。

#### (1) 機関誌の発行

- ア 白梅 4月及び10月に発行した。(第133号及び第134号)
- イ ぷちとまと 平成28年2月に発行した。(第3号)

#### (2) パンフレットの発行

#### (3) ホームページの活用

#### (4) 会長表彰

ひとり親家庭の自立支援活動の功績が顕著な者に対し、その功績をたたえ表彰した。

#### ア 受彰者

母子家庭等支援功労者 6名

氏名	市町名	備考
堀内 ひで子	栃木市	
阿部 八重子	栃木市	
須藤 ヨシ	小山市	
小森 まさへ	真岡市	
潮田 文子	真岡市	
吉野 カツ	壬生町	

母子家庭等支援功労団体 1団体

団体名	備考
那須塩原市母子寡婦福祉連合会	

#### イ 表彰式

第21回栃木県民福祉のつどい(共催)において実施した。

- ① 開催日 平成27年8月27日(木)

② 開催場所 宇都宮市文化会館大ホール

③ 参加者数 1,229名

④ その他

・知事表彰（母子家庭等支援功労者）受賞者 6名

氏名	市町名	備考
並木逸子	高根沢町	
瀬戸洋子	壬生町	
岡田和子	芳賀町	
手塚ヨシ子	大田原市	
笠木静子	益子町	
五十部キヨ子	足利市	

#### IV 自主財源の安定的確保事業

##### 1 収益事業の充実

###### (1) 栃木県子ども総合科学館内売店(ミュージアムショップ)

事業部会において、5月のゴールデンウィークに景品当て三角くじ（@300円）を実施し、売上の増加に努めた。平成27年度は、対前年比で3.8%の増となった。

売上状況

(単位：円)

月別	平成26年度	平成27年度	前年度比(%)
4	1,025,521	1,452,752	141.7
5	2,963,750	3,104,686	104.8
6	2,147,011	1,628,816	75.9
7	1,564,721	1,547,943	98.9
8	3,691,730	4,016,778	108.8
9	1,281,335	1,898,863	148.2
10	2,601,588	2,534,045	97.4
11	1,147,828	1,296,023	112.9
12	508,648	772,954	152.0
1	823,793	833,198	101.1
2	969,783	774,932	79.9
3	1,685,960	1,329,339	78.8
合計	20,411,668	21,190,329	103.8

###### (2) 物品等頒布事業の実施

ア 母子寡婦福祉手帳の頒布	440冊
イ 入場券の頒布	
① 歌舞伎鑑賞会（7月28日）	175枚
② 観劇（10月12日）	110枚
ウ 年賀はがき頒布	2,958枚
エ フェスタ in パルティ（りんご、荃わかめ等物品販売）	
オ 各市町団体取組(ホリウチ他)	

#### V 組織の充実事業

1 連合会組織の充実強化

(1) 理事会及び評議員会等の開催

開催日等	出席者	主な議事内容
理事会 5月14日(木)	7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度事業報告書(案)並びに同収入支出決算書(案)について</li> <li>役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について</li> <li>嘱託職員取扱要綱の一部改正について</li> <li>評議員会の開催について</li> </ul>
10月8日(木)	8名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度市町母子寡婦福祉(連合)会会員数と会費について</li> <li>臨時評議員会の開催について</li> <li>役員及び評議員候補者の選定方法及び日程について</li> <li>平成27年度事業及び予算の執行状況について</li> </ul>
3月17日(木)	8名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施について</li> <li>平成27年度収支補正予算(案)について</li> <li>平成28年度事業計画(案)並びに同収入支出予算(案)について</li> <li>財政調整基金取扱規程の制定について</li> <li>役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について</li> <li>表彰規程の一部改正修正について</li> <li>給与細則の一部改正について</li> <li>職員退職手当規程の一部改正について</li> <li>嘱託職員報酬等細則の一部改正について</li> <li>役員及び評議員候補者の選定方法について</li> </ul>
評議員会 6月4日(木)	14名 理事6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度事業報告(案)並びに同収入支出決算(案)について</li> <li>役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について</li> </ul>
3月17日(木)	8名 理事5名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度収支補正予算(案)について</li> <li>平成28年度事業計画(案)並びに同収入支出予算(案)について</li> </ul>
監査 5月14日(木)	2名	平成26年度事業及び同収支決算の監査

(2) 会長会議及び母子部長会議等の開催

ア 会長会議 3回(6月、10月、2月)

開催日	出席者	主な議事内容
6月4日(木)	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>栃木県ひとり親家庭福祉研修大会</li> <li>医療事務研修</li> <li>第21回栃木県民福祉のつどい</li> <li>ひとり親家庭生活支援事業</li> <li>親子ふれあい会</li> <li>「県民の日」記念行事への参加</li> </ul>
10月8日(木)	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭サポーターのつどい</li> <li>フェスタ in パルティ</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活支援員養成研修の開催</li> <li>・市町母子寡婦福祉団体基本調査の結果</li> <li>・全国母子寡婦福祉研修大会の結果</li> </ul>
2月14日(日)	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度主な事業及び行事予定</li> <li>・平成28年度栃木県ひとり親家庭福祉研修大会の内容</li> <li>・平成28年度会費</li> <li>・平成28年度介護職員初任者研修の実施</li> </ul>

イ 会長及び母子部長合同会議 3回（4月、8月、1月）

開催日	出席者	主 な 議 事 内 容
4月5日(日)	26名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事務局執行体制及び行事予定</li> <li>・ひとり親家庭等日常生活支援事業</li> <li>・小口資金貸付事業</li> <li>・助成金</li> <li>・平成27年度新規事業</li> <li>・母子家庭等就業・自立支援センター事業</li> <li>・各部会の構成メンバー</li> </ul>
8月2日(日)	28名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子学級</li> <li>・母子家庭サポーターのつどい</li> <li>・第21回栃木県民福祉のつどい及び表彰</li> <li>・全国母子寡婦福祉研修大会（兼関東地区大会）</li> <li>・平成27年度全国統一テーマ</li> <li>・フェスタ in パルティ 2015</li> </ul>
1月10日(日)	26名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度行事予定</li> <li>・課題への取組（フリートーキング）</li> </ul>

ウ 各部会（必要に応じ開催）

開催日	出席者	主 な 議 事 内 容
4月5日(日) 4部会	26名	・各部会の課題及び担当事業についての検討
6月21日 母子部会	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子ふれあい会</li> <li>・ひとり親家庭サポーターのつどい開催の検討</li> </ul>
8月2日(日) 広報部会	9名	・「白梅」（10月号）の編集
8月2日(日) 母子部会	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭サポーターのつどい開催の検討</li> <li>・母子部会機関誌の発行検討</li> </ul>
9月13日 母子部会	9名	・親子ふれあい会
1月10日(日) 広報部会	9名	・「白梅」（4月号）の編集
12月6日(日) 母子部会	6名	・「ぷちとまと」の編集

エ 執行役員会

開催日	出席者	主 な 討 議 内 容
12月4日(金)	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の事業日程と予算の執行について</li> <li>・平成28年度事業及び行事予定表(案)について</li> <li>・人事ヒアリングの結果について</li> <li>・職員の給与について</li> </ul>

(3) 指導者の育成

ア 会長及び母子部長研修会の開催

1月合同定例会時に、会員の増加策等の課題について協議・意見交換を行った。

イ 研修大会等への派遣

① 全国母子寡婦福祉研修大会への参加

- ・開催日等 平成27年11月7日(土)～8日(日) 大阪市
- ・開催内容 厚労省行政説明、シンポジウム、基調講演、大会宣言・決議
- ・派遣者数 会長他 4名

② 全国母子寡婦福祉指導者研修会

- ・開催日等 平成28年3月13日(日) 東京都
- ・研修内容 母子部の活動状況
- ・派遣者数 1名

2 市町団体の組織の充実

(1) 市町団体会員数

平成27年9月1日現在

市町等名	会員数	市町等名	会員数	市町等名	会員数
足利市	279	矢板市	10	壬生町	38
栃木市	85	那須塩原市	100	高根沢町	53
佐野市	108	那須烏山市	50	那須町	46
鹿沼市	56	下野市	20	那珂川町	36
日光市	95	益子町	59		
小山市	163	茂木町	10		
真岡市	81	市貝町	24		
大田原市	48	芳賀町	14	合計	1,375

\*対前年比 60名の減員

(2) 総会(大会)に対する助成(1地域1万円以内)

7 団体

市町団体の総会開催への助成を行った。

市町等名	開催日	市町等名	開催日	市町等名	開催日
栃木市	27.5.24	真岡市	27.5.17	那須烏山市	27.5.21
佐野市	27.6.14	鹿沼市	27.5.25	壬生町	27.4.21
日光市	27.5.19				

VI 関係機関との連携

1 県及び宇都宮市

受託事業を適正に処理するとともに、県社会福祉協議会等と連携して社会福祉に関する要望書を提出した。

(1) 要望ヒアリング

ア 栃木県	9月 2日 (水)	県庁会議室
イ 宇都宮市	9月 29日 (火)	宇都宮市役所

2 県健康福祉センター及び各市町母子寡婦福祉主管課

ひとり親家庭への支援事業の広報等を依頼するとともに、円滑な事業推進のため母子・父子自立支援員や民生・児童委員等との連携を図った。

3 関係保健福祉団体等

(1) 団体役員等として参画

- ・全国母子寡婦福祉団体協議会（評議員：永渕会長）
- ・（社福）とちぎ健康福祉協会（評議員：永渕会長）
- ・（社福）栃木県社会福祉協議会（評議員：高橋副会長）
- ・栃木県女性団体連絡協議会（会計：栗橋副会長）
- ・北方領土返還要求運動栃木県民会議（理事：齋藤副会長）
- ・栃木県子ども・子育て審議会（委員：栗橋副会長）

(2) 会員登録

（社福）栃木県社会福祉協議会、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県青少年育成県民会議、社会を明るくする運動栃木県推進委員会、ウィメンズハウスとちぎ、北方領土返還要求運動栃木県民会議

(3) 関係保健福祉団体等が主催する諸事業への参加・協力

ア （社福）栃木県社会福祉協議会等加盟団体と栃木県民福祉のつどいの共催

イ 栃木県女性団体連絡協議会主催事業への参加・協力

- ① グループ・団体活性化セミナー（9月24日、10月9日）
- ② 講演会（12月11日）
- ③ 各女性団体との連携ネットワーク懇談会（2月27日）

ウ 北方領土返還要求運動栃木県民会議主催事業への参加・協力

エ とちぎ男女共同参画財団主催事業への参加・協力

- ① フェスタ in パルティ（11月21日）

オ （社福）栃木県共同募金会の共同募金活動への参加・協力

カ 第65回社会を明るくする運動栃木県推進委員会への参加

(4) 厚生労働大臣及び財務大臣への要望

関東地区母子寡婦福祉団体会長・理事長会として、「離別の寡婦等の税控除に関する要望書」の署名活動を行い、厚生労働大臣及び財務大臣に署名名簿を提出し要望を行った。

- ① 栃木県の署名活動の状況 厚生労働大臣 2,264人 財務大臣 2,225人

②関東地区母子寡婦団体総数                    〃   18,142人    〃   17,283人

③要望月日・応対者                    平成27年12月24日

塩崎恭久厚生労働大臣   中西祐介財務大臣政務官

(5) 政党への予算化及び制度要望

ア 要望ヒアリング

① 自由民主党栃木県支部連合会   12月10日(木) ニューみくら